

# Egg Tile

## - エッグタイル施工マニュアル -

### 1. 適用範囲

- 使用できる場所：水がかりのない室内壁 玄関居、居室、台所、洗面、トイレ
- × 使用できない場所：天井、水がかりのある場所 屋外、浴室、床、シンクまわり等の頻繁に水のかかる場所

### 2. 適用下地

プラスターボード下地、ベニヤ下地、ケイカル板、ALC、モルタル下地、クロス下地

### 3. 製品情報

エッグタイル プレーン/ウズラ (18シート/箱) 施工可能面積 約 1.68 m<sup>2</sup>

面状 49.5mm×49.5mm, シート 306mm×306mm

エッグタイルブリック プレーン/ウズラ (18シート/箱) 施工可能面積 約 1.74 m<sup>2</sup>

面状 49mm×104mm, シート 305.5mm×316.5mm

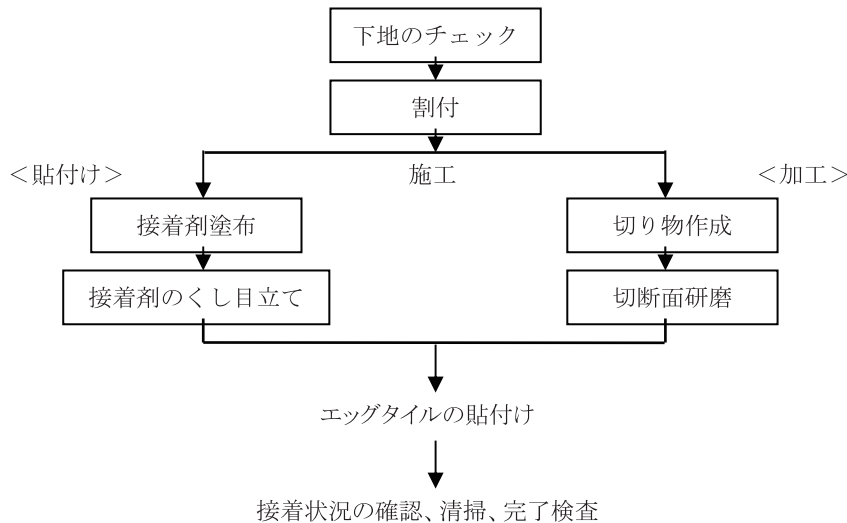
エッグタイル UFUFU (18シート/箱) 施工可能面積 約 1.7 m<sup>2</sup>

面状 60mm×60mm, シート 308mm×308mm

商品や商品の箱が水に塗れたり、色移りの可能性のあるものを商品の上に置くと、変色や割れが生じる可能性がありますのでご注意ください。

### 4. 施工方法

#### 4-1 工程フロー



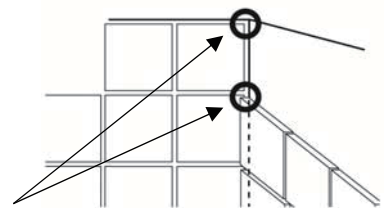
#### 4-2 下地のチェック

下地が堅固で動かないか、大きな凹凸がないかを確認、クロス下地の場合は既存の壁紙や裏紙の剥がれや浮きがないか確認し、下地調整が必要な場合は適切な処理を行ってください。

下地表面のほこりを除去し乾燥面としてください。

#### 4-3 割付

- ・水平、垂直の基準墨を打ってください。
- ・割付ける際、端部に小さな切り物が入らないようにしてください。
- ・両端に切り物が入る場合は、両端に同じ幅の切り物が入るよう芯割りにしてください。
- ・入隅部、出隅部、他部材、壁や天井との取合いは2mm以上隙間をあけてください。



#### 4-4 加工

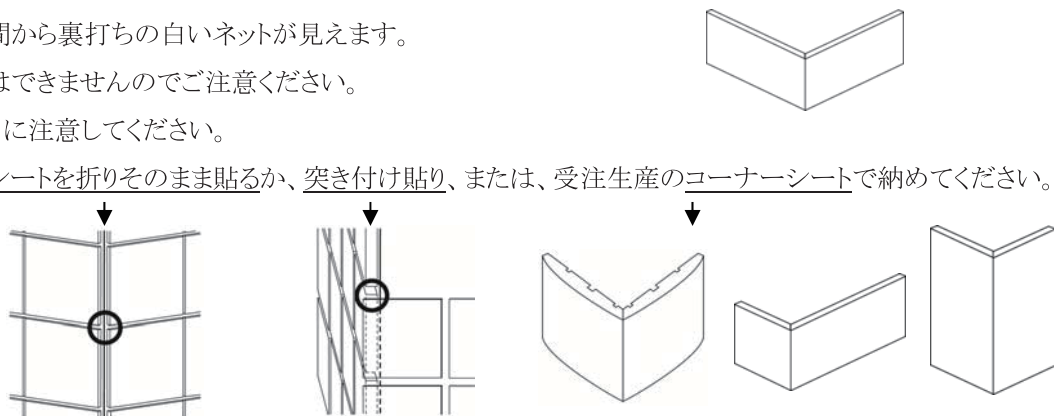
- ・ペンシルカッターや電動カッター、丸のこを使用する際は、事前に各工具の取扱説明書をお読みください。
- ・ペンシルカッターでタイルに傷をつけ、直角な架台などの上で面を押さえて押し割るか、両手で持ち、折ることもできます。
- ・タイルに傷を付けたり、切断する際は、タイルがブレないようにしっかりと押さえてください。
- ・切断する場合は集塵を必ず行ってください。
- ・切断面はヤスリなどで研磨してください。
- ・タイルへのヤスリの色移りにご注意ください。

#### 4-5 接着剤塗布

- ・接着剤は、くし目ごてやへらなどを用いて下地全面に塗り付けます。
- ・塗布した接着剤に、3mm～5mm のくし目を立ててください。
- ・エッグタイルシリーズには裏打ちの白いネットがついており、このネットは目地の隙間から見えますので、接着剤は白をお選びください。※タイルメント GL-20 同等品推奨。

#### 4-6 貼付け

- ・エッグタイルシリーズは目地を 2mm あけてください。同様に入隅部、出隅部、他部材、壁や天井との取合いは 2mm 以上隙間をあけてください。
- ・目地の隙間から裏打ちの白いネットが見えます。
- ・目地詰めはできませんのでご注意ください。
- ・目地の通りに注意してください。
- ・出隅部はシートを折りそのまま貼るか、突き付け貼り、または、受注生産のコーナーシートで納めてください。



- ・エッグタイル使用時、開口部や突き付け貼りの出隅部、貼り仕舞い部は小口の形状が見えますのでご注意ください。
- ・接着剤がタイルに付着した場合は固く絞った布で直ぐに拭き取ってください。シミの原因になります。
- ・タイルの目地部からはみ出した接着剤は、直ちに皮すきへら等を用いて取り除いてください。
- ・全体を貼り終えたら、接着状況の確認、仕上りの検査を行い、汚れ等がある場合は取り除いてください。

#### メンテナンス方法

- ・エッグタイルシリーズの日常的なメンテナンスとしては、はたきを掛けて表面に付着した埃を除去してください。
- ・手垢程度の汚れは消しゴムまたはメラミンスポンジで落ちます。
- ・やむを得ずタイルを部分的に交換する際は、周辺から 3mm 程度内側にカッターで切り込みを入れ、中央部から切り込み線に向かってはつき取ってください。最後に残った外周部を少しずつはつき取ってください。この時、まわりのタイル及び下地を傷つけないように注意してください。

〈お問い合わせ〉  
日本エムテクス株式会社

